

日本工学院専門学校	開講年度	2020年度	科目名	業界ビジネスゼミ5	
科目基礎情報					
開設学科	マンガ・アニメーション科四年制	コース名	全コース	開設期	後期
対象年次	4年次	科目区分	必修	時間数	45時間
単位数	1単位	開講時間	金曜 5時限目～8 時限目	授業形態	実習
教科書/教材	内容に応じて資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。				
担当教員情報					
担当教員	畑 雅代		実務経験の有無・職種	有	
学習目的					
人生100年時代、第四次産業革命といわれる状況下で、「個人」には、自らのキャリアプランに応じて、多様な「学びの場」や「活躍の場」を自ら選択し、自らを高め続けることが求められています。それには、専門性に加え、「社会人基礎力」を身に付けて行くことが必要です。人生100年時代の社会人基礎力として （1）他者との関わりの重要性 （2）マインドセット／主体性／仕事観 （3）キャリア・オーナーシップ （4）リーダーシップについて学び、理解し、実行し続けていく力を身に付けます。					
到達目標					
前期は、就職活動に向けて、後期は、就業した会社で、また、社会人・国際人として、必要な知識やノウハウを、グループワークを通して学ぶ。 ・自身の仕事観、キャリアプランを自身で考え、実行する意志を持つ ・自分の考えをまとめ、第三者にもわかりやすく伝えられるプレゼン能力を身につける ・様々な意見や考えを客観的に整理・分析して、チームで共通の提案にまとめてあげていくことができる能力を身につける。 ・多様化する社会にあって、社内外の海外の方とも最低限のコミュニケーションが取れる語学力とコミュニケーション力を身につける。					
教育方法等					
授業概要	グループワークを基軸とした座学授業で「レクチャー」「グループワークディスカッション」「プレゼンテーション」のサイクルで授業を実施する。グループワークでは内容によってコースでメンバーを揃えたりばらしたりする。				
注意点	グループワークとプレゼンテーションではほかのメンバーとの連携が必要なので、無断欠席や遅刻はもちろんのこと報告・連絡・相談の「報連相」をしっかり行う事。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	授業貢献	25%	プレゼンテーションにて積極的に準備・発表したか		
	授業参加	25%	グループワークにてどれくらいの熱意をもって参加したか		
	課題	50%	課題の内容		
授業計画（1回～15回） 1回（ 8 ）時間 ※45分を1時間とする					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	企画1		グループワークを通してチームで企画を立て、ブラッシュアップする過程を学ぶ		
2回	企画2（情報収集）		グループワークを通して企画を立てる際の情報収集の方法を学ぶ		
3回	企画3（分析）		グループワークを通して企画を立てる際の分析方法を学ぶ		
4回	企画4		グループワークを通して収集した情報や分析結果をもとに企画書を作成する方法を学ぶ		
5回	企画5		提案内容をビジュアル化し、プレゼンを想定した内容にブラッシュアップする		
6回	プレゼン1		プレゼンのブラッシュアップを学ぶ		
7回	プレゼン2		グループワークを通してプレゼントその評価方法について学ぶ		
8回	受注から納品までのフロー		受注から納品のフロー（見積もり、スケジュール作成、契約、納品、検収、請求）を学ぶ		
9回	ピッチ1		ピッチとは何かを理解する。		
10回	ピッチ2		自分の考えや意見、要望を短い言葉で分かりやすく伝えることを学ぶ		
11回	ピッチ3		自分の考えや意見、要望を短い言葉で分かりやすく伝えることを学ぶ		
12回	ピッチ4		自分の考えや意見、要望を短い言葉で分かりやすく伝えることを学ぶ		
13回	ピッチ5		自分の考えや意見、要望を短い言葉で分かりやすく伝えることを学ぶ		
14回	ピッチ6		自分の考えや意見、要望を短い言葉で分かりやすく伝えることを学ぶ		
15回	ピッチ7		自分の考えや意見、要望を短い言葉で分かりやすく伝えることを学ぶ		